

げんすい  
ブナ源水

尾花沢市大字上柳渡戸

～平成27年度選定～



## 里の名水・やまがた百選

尾花沢市街から銀山温泉へ行く途中、「ブナ共生の森」の道路脇に「ブナ源水」の標識が見えてくる。湧水はブナ林の中、2つの石が並ぶその間のパイプから水受けに勢いよく湧出している。水源は水場から10mほど離れたところにあり、そこからパイプで導水している。



## 歴史

〔管理者〕 寺町生産森林組合 〔保全団体〕 寺町地区

かつてこの地は、宮城県から山形に入る街道「軽井沢越え」沿いにあり、この湧水は街道を通る人の喉を潤していた。「ブナ共生の森」の中を通る散策道は、「美しい日本の歩きたくなるみち500選」にも選ばれており、自然の風情を感じることができる。この地のブナは、標高300m台に生育する珍しいブナでもある。ぜひ、見に来てはいかがでしょうか。

## アクセス

(北緯 38.563222°, 東経 140.514444°)

尾花沢市街から、国道347号線を銀山温泉方面に向かう。標識に従い、県道29号、同188号を経由して、次に「尾花沢サーキット場」を目指す。小学校の建物(上柳小)を過ぎ、「ブナ共生の森」の表示板に従い右折する。約700m行くと「ブナ観音」の看板があり、左折して400mほど行くと「ブナ源水」が見えてくる。道路左側に3~4台駐車可。



## 近くの見どころ

- <やまがた百名山> ◆ ニツ森
- <日本一の滝王国山形> ◆ 白銀の滝 (尾花沢市銀山新畑)
- <やまがた景観物語> ◆ しろがね橋から見る銀山温泉街の大正ロマン

清らかで水量豊かな湧水が県内各地に点在し、大地や人、草木に潤いを与えています。県では地域の人々に育まれてきた優れた湧水を「里の名水・やまがた百選」として選定し、地域の活性化や観光誘客につなげていきます。

また、本県は「自然が豊富で水がいい」強みを活かし、質の高い県産品をお届けすることができます。